

東急田園都市線 列車衝突事故を踏まえた緊急点検結果(中間報告その2)

更新箇所:赤字

【概要】

○緊急点検の対象となる鉄軌道事業者計186事業者4760駅※のうち、信号装置の条件設定が不十分な箇所が確認された事業者は計10事業者15駅でした。

※信号場等を含む

なお、JR東日本、JR西日本については点検未了のため、中間報告となります。

○信号装置の条件設定が不十分であることが確認された箇所については、既に設備改修等により安全が確保されています。

信号装置の条件設定が不十分な箇所が確認された事業者

	鉄軌道事業者名	路線名	駅名	備考
1	東日本旅客鉄道	羽越線	新発田駅	点検完了駅数 新幹線:34駅中34駅 在来線:865駅中128駅
		上越線	水上駅	
		高崎線	熊谷駅	
2	西日本旅客鉄道	東海道線	高槻駅	点検完了駅数 新幹線:25駅中25駅 在来線:683駅中177駅
		東海道線	芦屋駅	
		山陽線	土山駅	
		大阪環状線	天王寺駅	
3	京浜急行電鉄	本線	京急川崎駅	
4	阪急電鉄	京都線	桂駅	
5	札幌市交通局	東豊線	元町駅	
6	湘南モノレール	江の島線	富士見町駅	
7	近江鉄道	本線	八日市駅	
8	神戸電鉄	有馬線	鈴蘭台駅	
9	広島電鉄	宮島線	広電宮島口駅	
10	高松琴平電気鉄道	琴平線	仏生山駅	

※ 以下の事業者については、図面上での確認は完了。追加的に現地調査を進めて
おり(JR貨物については、JR旅客会社等各社の協力が必要)、完了予定はそれぞれ以
下のとおり。

- ・JR北海道:令和8年度第2四半期(新幹線5駅中5駅は確認済、在来線238駅は確認未了)
- ・JR東海:令和7年度内(新幹線18駅中18駅、在来線268駅中89駅は確認済)
- ・JR貨物:令和8年度第2四半期(35駅中20駅は確認済)